

シニアICTサポーター キックオフ会議

日時：令和6年4月30日（火）10:00～11:30

場所：市役所本庁舎 7階研修室

次 第

1 開会

2 あいさつ

3 シニア I C T サポーターの役割について

4 令和6年度活動内容

(1) フォローアップ研修

(2) デジタルクラブの立ち上げとサポート

(3) サポーター活動

5 質疑・応答

6 グループディスカッション

～地域の方に私たちサポーターを知ってもらうためには～

3 シニア ICTサポーターの役割について

《シニア ICTサポーターとは》

市民共創で高齢者にもやさしいデジタル化の実現に向け、地域の中で支援し合える仕組みとして、デジタル活用に不慣れな高齢者が困ったときに、身近に相談できる方々です。

《シニア ICTサポーターの登録状況》 ※令和6年4月8日現在

登録者数：53名（男性29名、女性24名）

【地区別】

中央	三河台	渡利	杉妻	蓬萊	清水	東部	北信	吉井田	西	信陵	飯坂	松川	信夫	吾妻	飯野	計
9	2	6	1	2	9	0	8	4	0	2	2	3	2	2	1	53

《活動内容》

- ・地域でデジタルについて学びたい方の相談に乗ったり、一緒に活動するなど、高齢者同士が自主的に学び合うクラブ（「デジタルクラブ」）の立ち上げを支援願います。
→ 詳細は [P.4～P.6](#)
- ・市が実施する「スマートフォン利活用支援講座」のサポーター（有償ボランティア）へのご協力をお願いします。
→ 詳細は [P.7](#)

4 令和6年度活動内容

(1) フォローアップ研修

《概要》

従来の育成講座で学んできた「スマホ機能やLINEの操作方法」だけでなく、地域の方からの相談に役立つ「サポーターに必要な基礎知識と“教える”スキル」を身に付けるための研修。

《研修内容》

○時期：令和6年5月22日（水）・23日（木）

○回数：2回（1回あたり120分×1日）

○定員：20名/回

○会場：市民会館503号室

○対象：現在登録中のシニアICTサポーター

○内容：

■相談サポートのポイント

・1対1で必要なスキル解説

(①接遇 ②言い換え ③ホールパート法 ④質問対応)

■基本操作の教え方

・よくある質問

(①カメラ編 ②インターネット編 ③LINE編)

※『各項目に対してのよくある質問確認 → 関連する操作確認 → 回答考案（個人ワーク） → （発表） → 回答例確認』の流れ

《参加申込》

○申込案内：キックオフ会議終了後に、デジタル推進課から案内メールをお送りします。

○申込期限：5月17日（金）まで

※先着順で定員になり次第締め切ります。

《「修了証」の交付》

フォローアップ研修受講後、所定の課程を修了した証として「修了証（電子データ）」をメールで送付します。

スマホで
持ち運び可能！



4 令和6年度活動内容

(2) デジタルクラブの立ち上げとサポート

《デジタルクラブとは》

高齢者同士が学習センター等でスマホ等について自主的に学び合うクラブ。

《クラブの立ち上げについて》

福島市は、高齢者をはじめ市民相互の学び合える環境づくりに向けて、1地区1クラブの立ち上げを目指しています。シニアICTサポーターの皆様には、地域での活動の場の一つとしてクラブ立ち上げやそのサポートをお願いします。地区住民からの問合せ提供やサポーターの多い地区への打診など、市も支援していきますので、下記担当までご相談ください。

《クラブ設立状況》 ※令和6年4月12日現在

地区	クラブ名	設立	会員数	活動日	活動場所
吉井田	吉井田ICTサポートクラブ	令和4年5月	16	毎月第3日曜日	吉井田学習センター
吾妻	あすなろスマホ・パソコン会	令和5年4月	9	毎月第1・3火曜日	吾妻学習センター
三河台	mDスマホクラブ	令和5年7月	24	毎月第2日曜日	三河台学習センター
渡利	スマホカフェ・わたり	令和6年3月	9	毎月第2火曜日	渡利学習センター
中央	※立ち上げに向けて始動中 … 詳細は P.6				中央学習センター
蓬萊	※立ち上げに向けて始動中 … 詳細は P.6				蓬萊学習センター

【デジタルクラブに関するお問い合わせ先】

担当：デジタル推進課デジタル推進係 副主査 斎藤一也（TEL 024-572-3943）

4 令和6年度活動内容

(2) デジタルクラブの立ち上げとサポート

事例① 吉井田ICTサポートクラブ（吉井田地区）

《立ち上げの経過》

市のスマホ教室に参加したメンバーが中心となって「デジタルを取り入れながら地区を盛り上げていきたい」との思いでクラブを設立。

《活動内容》

ICTサポーターが講師となり、自作の資料で勉強会

【R5. 3月号市政だより】

デジタルトピック (Vol.1)

本市では「デジタルで便利な新ステージ」を目指して、高齢者にもやさしいデジタル化を推進しています。このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介します。

クラブ概要
設立/令和4年5月
会員数/16人(64~79歳)
【男性7人 女性9人】
うち2人は市のICTサポーターとして活躍中。
活動日/毎月第3日曜日
活動場所/吉井田学習センター



副会長 田中 隆雄 さん
会長 高橋 敏之 さん
講師 吉田 孝一 さん

吉井田ICTサポートクラブ
地域の仲間と楽しくデジタル活用

市のICTサポーターが講師となり、自作の資料で勉強会を開催しています。また、地域のデジタルに関する取り組みを紹介しています。

各地区でのデジタルクラブの立ち上げをサポートします。興味がある方はご連絡ください。
■問い合わせ先
デジタル推進課 0572-3943

事例② あすなろスマホ・パソコン会（吾妻地区）

《立ち上げの経過》

これまでパソコン操作を学習していたクラブが、スマホを使いこなして自分達の生活をより豊かにするため、「あすなろスマホ・パソコン会」として新たに活動をスタート。

《活動内容》

講師の先生による『講習』+『お悩み相談』

【R6. 3月号市政だより】

デジタルトピック (Vol.6)

本市では「デジタルで便利な新ステージ」を目指して、高齢者にもやさしいデジタル化を推進しています。このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介します。

クラブ概要
設立/令和5年4月
※これまで活動していたクラブが「あすなろスマホ・パソコン会」として、新たに活動をスタート。
会員数/9人(60代~70代) 【男性3人 女性6人】
うち2人は市のICTサポーターとして活躍中。
活動日/毎月第1・3日曜日
活動場所/吾妻学習センター



▲講師の高橋敏之さん(写真中央)が丁寧に操作方法などを説明

あすなろスマホ・パソコン会
アットホームな雰囲気でも楽しく学習

大杉会長に聞きました！
スマホの機能は多岐にわたり、使いこなすことで生活は便利になります。その反面、操作方法が分からない、1目で覚えられないなど、さまざまな悩みもあります。そんなスマホの「困った!」解決法を学ぶため、吾妻が持つスマホの悩みを相談できる勉強会を開催しています。講師の先生による『講習』+『お悩み相談』を開催しています。

このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介しています。興味がある方は、ぜひお気軽にご相談ください。
■問い合わせ先
デジタル推進課 0572-3943

事例③ mDスマホクラブ（三河台地区）

《立ち上げの経過》

地域の活動事例を知った地区住民がデジタル推進課へクラブの立ち上げを相談。市が紹介したシニアICTサポーターの活躍によりクラブを設立。

《活動内容》

無料の出張講座
※ドコモショップから3人の講師

【R5. 11月号市政だより】

デジタルトピック (Vol.5)

本市では「デジタルで便利な新ステージ」を目指して、高齢者にもやさしいデジタル化を推進しています。このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介します。

クラブ概要
設立/令和5年7月
会員数/20人(60~69歳)
【男性8人 女性12人】
うち2人は市のICTサポーターとして活躍中。
活動日/毎月第2日曜日
活動場所/三河台学習センター



▲mDスマホクラブと講師(前列3人)の皆さん

mDスマホクラブ
市役所2階にあるデジタルクラブが誕生

本市では「デジタルで便利な新ステージ」を目指して、高齢者にもやさしいデジタル化を推進しています。このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介します。

田中会長に聞きました！
ネット申し込みができた、簡単に調べものができたり、スマホを使いこなせる生活が想像できます。クラブは設立されましたが、これからいかに楽しく活用できるかを模索しています。地域で学んだデジタルを学び合う仲間として楽しく活動していければと思っています。

このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介しています。興味がある方は、ぜひお気軽にご相談ください。
■問い合わせ先
デジタル推進課 0572-3943

事例④ スマホカフェ・わたり（渡利地区）

《立ち上げの経過》

登録者が多い渡利地区のサポーターに対しクラブの設立を打診。学習センターから声を掛けた地域の方々とサポーターを初期メンバーとしてクラブを設立。

《活動内容》

各自が持ち寄った悩み事からテーマを決めてみんなで勉強

【R6. 5月号市政だより】

デジタルトピック (Vol.7)

本市では「デジタルで便利な新ステージ」を目指して、高齢者にもやさしいデジタル化を推進しています。このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介します。

クラブ概要
設立/令和6年3月
会員数/9人(60代~70代) 【男性4人 女性5人】
うち2人は市のICTサポーターとして活躍中。
活動日/毎月第2日曜日
活動場所/渡利学習センター



▲クラブ設立に携わった中心メンバー

スマホカフェ・わたり
渡利地区に新たな地域デジタルクラブが誕生

柳生会長に聞きました！
自分自身のICTサポーターとして活躍しているため、身近なデジタルに精通しているとは思いません。ただ、自分自身がこころに求めている心や好奇心が人一倍あります。クラブの皆さんと楽しくスマホの悩みを相談できる勉強会を開催しています。講師の先生による『講習』+『お悩み相談』を開催しています。

このコーナーでは、地域のデジタルに関する取り組みを紹介しています。興味がある方は、ぜひお気軽にご相談ください。
■問い合わせ先
デジタル推進課 0572-3943

4 令和6年度活動内容

(2) デジタルクラブの立ち上げとサポート


事例⑤ 【中央地区】

《立ち上げを目指したきっかけ》

「R6.2.19 シニアICTサポーター活動報告会」に参加した中央地区4名のサポーターが中心となり、クラブ立ち上げを決意。

《クラブ立ち上げに向けての検討事項・方針》

- ①メンバー集め
… まずは団体登録に必要な5名を集めるため、他の中央地区サポーターへ声掛けをする。活動方針が決まったら、会員募集について検討する。
- ②クラブの活動内容
… 活動の参考とするため他地区クラブの活動を見学する。
- ③学習センターへの団体登録
… 他地区クラブの資料を参考に作成する。

 立ち上げに向けた取り組み

- ①メンバー集め
⇒ 活動報告会に参加していた2名が新たに参加。(初期メンバー6名) 学習センターにポスターを掲示して会員を募集する。
- ②クラブの活動内容
⇒ 他地区クラブの見学結果を基に、『キャリア(ドコモショップ)』の講師依頼を検討。(R6.4.18 ドコモショップ福島西店へ訪問)
- ③学習センターへの団体登録
⇒ 5月中に団体登録に必要な資料を作成。

～デジタル推進課の支援～

- ・他の中央地区サポーターへクラブの設立協力を打診
- ・他地区クラブへ活動の見学を要請
- ・ドコモショップへ講師依頼訪問のための調整


事例⑥ 【蓬莱地区】

《立ち上げを目指したきっかけ》

「R6.2.19 シニアICTサポーター活動報告会」に参加した蓬莱地区のサポーターがクラブ立ち上げに興味を持ち、デジタル推進課へ相談。

《クラブ立ち上げに向けての検討事項・方針》

- ①メンバー集め
… クラブ立ち上げに協力頂ける地区の方を探す。(シルバー人材センターICT班の蓬莱地区の方へ声掛け)
- ②クラブの活動内容
… メンバーが揃ってから検討する。
- ③学習センターへの団体登録
… 他地区クラブの資料を参考に作成する。

 立ち上げに向けた取り組み

- ①メンバー集め
⇒ シルバー人材センターICT班の1名が新たに参加。(計2名) 学習センター主催のスマホ教室の参加者等、クラブに興味がありそうな方への声掛けを行い、引き続きメンバー集めを行う。
- ②クラブの活動内容
⇒ キャリアの講師派遣を検討。(地域の方が自由参加してもらう「サロン」形式)
- ③学習センターへの団体登録
⇒ 5名以上の初期メンバーが集まり次第、資料を作成。

～デジタル推進課の支援～

- ・学習センターから蓬莱地区の人材等に関する情報共有
- ・シルバー人材センターICT班へクラブの設立協力を打診

4 令和6年度活動内容

(3) サポーター活動

《概要》

市が実施する高齢者向けスマホ講座のサポーターとしてご協力をお願いします。

《サポーター活動にあたって》

○事業者との雇用契約

… 8月中旬以降を目安に、市から講座の運営を委託する事業者よりサポーター契約に係る説明会を開催します。

○講座内容の確認

… サポート活動の前日までにテキスト資料を提供予定です。

○講座の運営体制

… 4人の受講生に対して、1人のサポーターが支援します。
(※右図参照)

《スマホ講座の内容(案)》

○期 間：令和6年9月下旬～11月下旬
(土日祝日を除く)

○回 数：計50回 1日1会場

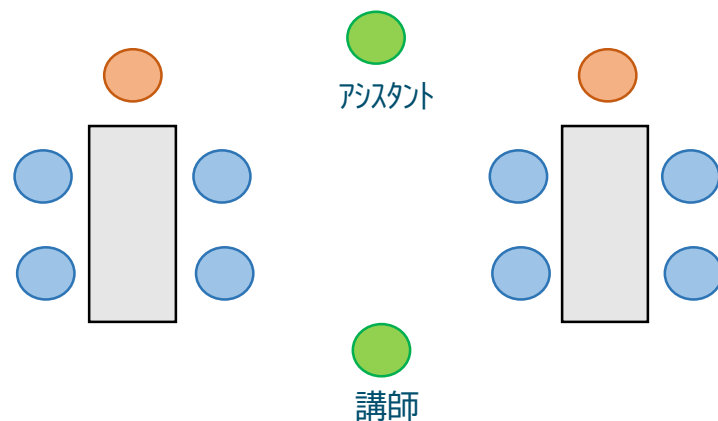
○時 間：120分

○定 員：8名

○テーマ：①快適なお出かけと写真で思い出を残そう！編
②スマホで災害の備えをしよう！編
③暮らしをスマホひとつでもっと便利に！編



《会場レイアウト(案)》



6 グループディスカッション

～地域の方に私たちサポーターを知ってもらうためには～

地域でデジタル活用に困った方が、どこに相談すればいいか分からない…

→ サポーターの存在を地域の方に知ってもらうために、自分たちはどんな活動の仕方があるか？

(1) グループの中でテーマについて検討

… 地域の実態や実体験を踏まえてそれぞれの考えを話し合しましょう

(2) グループで話し合った内容を発表

… 他のグループの意見を共有し、今後の活動の参考にしましょう